

原子力人材育成国際会議の開催について
“International Conference on Nuclear Human Resource Development”
— The Role of Nuclear HRD after Fukushima Accident —

主催：(独)日本原子力研究開発機構
共催：タイ原子力技術研究所
後援：原子力人材育成ネットワーク

概要：

原子力人材育成に関係する国内外の関係者を一堂に会し、原子力人材育成にかかる既存のネットワーク活動の現状把握と課題の共有を進めるとともに、関係機関の相互協力に基づく原子力人材育成活動のネットワーク化の重要性やその推進について意見交換を行うことにより、ネットワーク活動の有効性を高めることを目的とする。

また、福島第一原子力発電所の事故より得られる教訓をもとに、今後の人材育成活動の在り方について関係各国間で協議する。

テーマ： 「福島原子力発電所事故以降の原子力人材育成の役割」

開催時期：平成24年2月27日(月)～28日(火)

開催場所：タイ Four Seasons Hotel Bangkok

参加者：

(日本以外) FNCA 諸国 (中国、インドネシア、韓国、マレーシア、フィリピン、タイ、ベトナム)、モンゴル、カザフスタン、米国、カナダ、EC、IAEA、WNA、ENEN 等
(日本) 原子力機構、原産協会、大学、メーカー等

内容： テーマ「原子力人材育成活動のネットワーク化」

[特別講演]

- 「福島第一原子力発電所の事故について」

[発表]

- 「各国産官学の原子力関係機関と原子力人材育成に係る連携協力について」
各国参加者による発表
- 「日本の各界における原子力人材育成に係る最新の取組み」
大学、産業界、JAEA 等の取組み

[講演]

- 「既存の国際ネットワークの人材育成活動について」

[討論セッション]

- 今後の人材育成活動について
 - 「原子力安全関係分野での人材育成及び若手の確保」
 - 「原子力広報における人材育成」

言語：英語